山里小学校だより R6.11.27号 やさしさと 思いやりで

文責 校長 田川 雄一



笑顔がいっぱい!



つながれ かがやけ 山里小

創立150周年記念式典 11月24日

これ以上ない晴天の下、山里小学校創立150周年記念式典が挙行されました。 鈴木長崎市長をはじめ、多くの来賓の方々、地域の方々、保護者の方々に参列いただきました。福岡市の高島市長からは、曽祖父が山里小第12代の校長先生というご縁で、動画のメッセージをいただきました。





児童代表の言葉

6年生

さんの4人が、山里小の大好きなところとして「やさしさ」「レンガ造りの校舎」「あいさつ」「平和を思う気持ち」などを発表し、最後に「山里小のことをもっと大好きになってほしい」というメッセージを全校に届けました。



山里小150年の歩み

代表12名が原稿を見ずに6年生らしい発表を行いました。貴重な明治時代や昭和初期の校舎の写真なども紹介されました。現在の学校の様子のスライドでは、会場の子どもたちが大喜びでした。

2年1組「ちびっこカウボーイ」 「世界中のこどもたちが」

すっかり自信をつけた、元気いっぱいの歌声でした。





5年2組「博士ちゃん ~150周年バージョン~」

会場全体のやまざとコールで大いに盛り上がりました。

平和コンサート



上奥まいこさん

3年前に当時の山里小5・6年生と一緒につくった歌「優しさのループ」を披露してくださいました。「路面電車は夢をのせて」という曲では、みんなでハンカチを振って盛り上がりました。



TATSUMAKI

子どもたちは迫力ある圧巻の演奏に しびれました。フィナーレを飾る「リ ボン」は、平和への思いが込められ た名曲です。感慨深く、みんなで聴 きました。

150周年を祝う、素敵な1日となりました。

山里小学校に関わってこられた全ての皆様に感謝申し上げます。

山里小学校150年の歴史と伝統を受け継ぎ、「やさしさと思いやりで笑顔がいっぱい」 の学校をつくっていきます。今後とも、ご支援、ご協力、よろしくお願いいたします。